

# 5月は消費者月間です

◎問い合わせ 商工観光課 商工観光係 ☎37-0107

## 18歳からは大人です！

2022年4月から、成年年齢が18歳に引き下げられました。

成年になると、例えば携帯電話やローンを組むといった契約を、保護者の同意なしにできるようになります。その一方で、結んだ契約を簡単に取り消すことができなくなってしまいます。

18歳になったばかりの人たちは、社会経験がまだ浅く、さまざまな勧誘のターゲットになる可能性が懸念されています。

契約するかどうか、誰とどのような内容ややり方で契約するかは、自由に決めることができます。自分にとって本当に必要な契約か内容を理解し、よく考えて納得した上で決めることが大切です。



## 18歳に気を付けてほしい消費者トラブル&アドバイス

### ケース 2

出会い系サイトやマッチングアプリの出会い系トラブル

- 出会い系サイトやマッチングアプリ等の規約をよく確認する
- サイトやアプリで知り合った相手が本当に信用できるか慎重に判断する。

### ケース 1

健康食品や化粧品などの定期購入トラブル

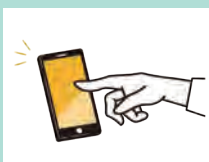


- 注文前に返品・解約の条件を確認する。

- 低価格を強調する広告は特に詳細を確認する。

### ケース 4

スマホやネット回線などの通信契約トラブル



- 勧誘を受けた事業者名やサービス名、連絡先、契約内容を確認する。
- 解約時の条件についても事前によく確認する。詳細を確認する。

### ケース 3

賃貸住宅や電力の契約など新生活関連トラブル



- 契約先の事業者名や連絡先、契約条件をよく確認する。

- 賃貸住宅の退去時の条件などもしっかり確認する。

## 消費者月間とは

「消費者基本法（消費者保護基本法の前身）」が昭和43年5月に施行されたことから、その施行20周年を機に、昭和63年から毎年5月が「消費者月間」とされました。

令和5年度 統一テーマ

**デジタルで快適、消費生活術** ～デジタル社会の進展と消費者の暮らし～

### みんなが狙われています！

買い物や情報収集、ゲームやSNSなど、インターネットは生活と切り離せなくなっています。それに伴い、インターネットに関するトラブルが、若者から高齢者まですべての世代で発生しています。

市の消費生活相談窓口にも多くの相談が寄せられています。（昨年度：109件）

## 神崎市消費生活相談窓口をご存じですか？

神崎市消費生活相談窓口では、消費生活トラブルに関する相談を受け付けています。

商品やサービスなど消費生活全般に関する苦情や問い合わせなど、消費者からの相談を専門の相談員が受け付け、公正な立場で処理にあたります。

「どうしよう」や「こまった」と思ったらひとりで悩まず、神崎市消費生活相談窓口にご相談ください。

### どんなことが相談できるの？



消費生活に関することならなんでも相談できます！

- 無料と聞いたが、高額請求をされた
- アダルトサイトに登録され請求画面が表示された
- 断っても強引な勧誘が続く
- 広告を見て、しわ取りの注射をしたら腫れてしまった
- 自動車の幼児座席が破損して子どもが怪我をした

### どのように解決しているの？

相談員が相談を受け、迅速な解決を図るお手伝いをしています！

- 助言…どうしたらよいかアドバイスする
- あっせん…相手業者との間に入って話し合いをする
- 情報提供…正しい情報を伝える（別の相談窓口等への案内含む）

神崎市消費生活相談窓口 ☎37-0107

（商工観光課内）

相談日/火・金曜日（年末年始・祝日を除く）

9：00～15：00

場所/市役所2階相談室

佐賀県消費生活センター ☎24-0999

相談日/毎日（年末年始を除く）9：00～17：00

場所/佐賀県消費生活センター

（佐賀市天神3丁目2-11 アバンセ3階）

※来所の相談は、事前予約が必要です

## 3/17 千代田中バレーボール部 県予選を突破し、九州大会出場

千代田中学校バレーボール部（女子）13人が、市役所を訪れ、県大会の結果報告を行いました。

同部は、2月11日～12日に行われた『京王観光カップ第40回九州中学校バレーボール選抜優勝大会佐賀県予選会』で3位となり、大分県で開催された九州大会へ出場しました。

九州大会では、チームが思い描いた結果を残すことはできませんでしたが、夏の中体連でも「仲間のミスも全員でカバーするチームワーク」を武器に、はつらつとしたプレーを見せてほしいと思います。



## 3/26 神埼市長旗全国選抜中学生剣道大会 九州の強豪校が集結

第34回神埼市長旗全国選抜中学生剣道大会が神埼中央公園体育館で2年ぶりに開催され、九州の強豪が集結し、熱戦が繰り広げられました。

緊張感に包まれた会場は、中学生剣士たちの熱い気迫に満ちあふれ、息をのむ試合展開が続きました。

新型コロナウイルス感染対策として、出場校を九州に限定し、男子37チーム、女子35チームが参加した同大会では、神埼中女子が準優勝、神埼中男子が3位に輝きました。



## 3/29 神埼地区日中友好協会 日本語スピーチコンテスト開催

日本語スピーチコンテストが、神埼町の旧古賀銀行神埼支店で開かれました。西九州大学で学ぶ7人の中国出身留學生が登壇。コミュニケーションや人口問題、音楽などのテーマに沿って自身が書いた文章を、はっきりした発音で流ちょうにスピーチしました。

コンテストは、2月から9回にわたって神埼地区日中友好協会会員による日本語講座を実施してきた集大成として企画。最優秀賞に劉鴻源さん、優秀賞に隋詩博さん、優良賞に車暢さんが輝きました。

終了後はバーベキューパーティーを行い、留學生と会員が和やかに交流を楽しんでいました。



## 4/6 無事故を願い反射タスキ贈呈

今年も、交通安全協会千代田支部から千代田中学校の新1年生に、反射タスキが贈られました。反射タスキは、早朝や夕方に着用することで自動車のドライバーから発見されやすくなります。

交通事故から身を守るために、登下校時に反射タスキを着用し、交通事故ゼロを目指します。



4/11  
12

## 希望を胸に 市内の小・中学校で入学式

市内の小・中学校で、入学式が行われました。新1年生は、希望を胸に校門をくぐり、新たなステージでの生活をスタートさせました。

脊振中では男子7人女子4人の11人が入学。牟田美弥子校長が校訓の「和気」「立志」「報恩」を引き合いに「和やかで思いやりの気持ちを忘れず、思い切り自分の力を発揮してほしい」と激励。新入生を代表して山下悠楽ゆうがさんが「自身の成長のため、目標に向かって精進します」と誓いました。



また、脊振小では2年ぶりに、一人の新1年生を迎えました。在校生の拍手の中、担任の先生に手を引かれ入場した中島涼介さん。緊張した表情で入学式に臨んだ中島さんでしたが、下川路隆之校長から「入学おめでとう」と声をかけられると「ありがとうございます」と元気に応えていました。教室では、すっかり緊張も解け、黒板に書かれた先輩たちのメッセージに笑顔がこぼれていました。



4/15

名流吟詠剣詩舞道大会

## 美しい吟詠響き渡る

継正流吟道聖山会せいざん（栗山聖山会長＝神埼町曾根ヶ里）創立30周年記念「名流吟詠剣詩舞道大会」が千代田文化会館はんぎーホールで開かれ、遠方から著名な先生方も集まり、吟詠や舞いが披露されました。

大会では、会員や来賓、会長によるさまざまな詩が吟じられ、終日美しい吟詠がホール内に響き渡りました。



4/16

消防団入退団式

## 31人が新たに入団

神埼市消防団（江頭文則団長）の令和5年度入退団式が神埼中央公園グラウンドで開かれました。消防団員494人が参加し、早朝から訓練を行った後、入退団式に臨みました。

本年度は新たに31人が入団。新入団員を代表して第6分団第2部（千代田町下直鳥）の馬場康平さんが辞令書を受け取り「忠実に消防の義務を遂行します」と宣誓しました。

また、令和4年度で退団した第8分団第6部（脊振町）の吉村一幸さんら52人にはこれまでの貢献に対し感謝状が贈られました。

